

民政自治を基軸とした日本再生論

—農業立国・観光立国・健康立国の先に広がる新しい日本—

1、日本政治の原点はどこにあるのか

- (1) 昭和天皇実録 昭和21年8月14日の記述
- (2) 近江神宮
- (3) 小倉百人一首

2、農を国の根本とする政治が意味すること

- ・農産物は誰がもたらすのか
- ・農業が始まって何が変わったのか
- ・昔も今も、政治が乱れて戻る原点は「農」
- ・昭和天皇実録 昭和20年9月25日の記述

3、民政自治（南朝共和制）か官僚制（北朝官僚制）か

- ・日本政治の大きな対立軸は民政自治（南朝共和制）か官僚制（北朝官僚制）
- ・東国は昔から民政自治がよく残る
- ・民の生活を第一に考えるか、中央権力の力を第一に考えるか

4、これから日本が進む道

- ・明治以来の極端な中央集権、官僚制の時代が急速に終焉
- ・再び地方が独自に道を切り拓いて、独自の衣食住を確立させる時代が到来
- ・50年後の日本はどんな風景になっているのだろうか？